

2020 年度

年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	機械・電子機械工学科		機械設計	2	池田
担当者(担当クラス)		2年1組・2組			
この科目を履修するための条件や準備					
日頃から工作機械・産業用機械・情報処理機械等に関心を持つように心がけること。 ノート・教科書を必ず用意すること。					
この科目のねらい 目標					
日常生活で使われる電化製品や産業現場で使われる自動車や電車・工作機械等に興味・探求心を高め、 理解を深める。それらの、しくみについて					
具体的な指導方法					
定期考査ごとにノートチェックを行う。プリントを使用して問題演習を行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
7実教出版 工業 318 新機械設計					
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
教科書2～6ページ 第1章 機械と設計 1節 機械のしくみ					
①機械と器具、構造物のちがい					
②機械のなりたち					
③機械のしくみ					
→4・5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応。					
II. 1学期期末考査まで					
教科書7～14ページ 第1章 機械と設計 2節 機械要素と標準化					
①機械要素 ②標準化 ③標準数					
3節 機械設計					
①設計の進め方 ②コンピュータ援用設計(CAD)					
③よい機械を設計するために心がけることから					
III. 2学期中間考査まで					
教科書10～14ページ 3節 機械設計(復習)					
教科書52～54ページ 第3章 材料の強さと使い方 1節 材料の機械的性質					
IV. 2学期期末考査まで					
教科書52～54ページ 第3章 材料の強さと使い方 1節 材料の機械的性質 (復習)					
教科書55～57ページ 第3章 材料の強さと使い方 1節 材料の機械的性質					
V. 学年末考査まで					
教科書55～57ページ 第3章 材料の強さと使い方 1節 材料の機械的性質 (復習)					
教科書58～60ページ 第3章 材料の強さと使い方 2節 せん断荷重とせん断変形					